

## WeWork Japan (伊予市)

ワーケーション先	愛媛県伊予市
日程	10月14日～17日
参加者数	1人
ワーケーション内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊予市役所地域創生課による伊予市オリエンテーション</li> <li>・地域おこし協力隊による街案内（「日本一海に近い駅」下灘駅や中山町などの観光名所へのアテンド）</li> <li>・愛媛県庁訪問（全国古民家再生協会の概要説明）</li> <li>・地域の活躍企業への訪問</li> <li>・伊予市若手会定例会訪問</li> <li>・みかん農家訪問・収穫体験</li> <li>・アートベンチャー愛媛訪問（えひめ森林公園・とべもり+（プラス）・えひめこどもの城等）など</li> </ul>
参加理由	<p>愛媛県がAirbnbと「包括連携協定」を締結されるなど、シェアリングエコノミーにて活性化を図っている地域だということを知り、WeWorkとの親和性の高さも感じられ、共創や連携の可能性を模索したいと思いました。</p> <p>また、WeWorkメンバー（入居企業）と伊予市関係者との継続的交流の創発も目的の一つでした。</p>
訪問して感じたワーケーション先自治体の魅力	<p>空港のある松山市からのアクセスがよく、双海町や中山町といった自然豊かな町も隣接している伊予市は、ワーケーションに最適なエリアだと感じました。</p> <p>再開発事業や、バスの自動運転の実証実験に積極的に取り組み、「継承と革新」への挑戦を止めない伊予市の皆様の姿に感銘を受けました。</p> <p>特に、1週間の滞在中お世話になった双海町のゲストハウス「海に恋する、泊まれる喫茶店 ポパイ」は、「伊予市若手会」の開催中心地であり、「地域の想いのハブとなり、未来を発信していく」貴重な場所であるということを実感しました。（滞在中のサポートや懇親会でも大変お世話になりました）</p>
今回のワーケーションで得た気づき	<p>「知り合い・興味を持ち・魅力を伝播したくなる」という一人ひとりの“市民外交”がワーケーションのキーであると気づけたことが一番の学びとなりました。</p> <p>伊予市には WeWork の拠点は無いものの、今回のワーケーションに参加したことで、全国のWeWorkメンバーに、伊予市の素晴らしい事業者やプロダクトをお繋ぎできると実感しました。</p>
本事業に参加した感想	<p>WeWorkは通常、メンバー同士の交流促進を主軸にしていますが、ワーケーションを活用することで、WeWorkの外で出会った方々とWeWorkメンバーとの「交差点」を生み出し、新たなアイデアやイノベーションを創出する可能性があると感じました。滞在中は毎秒が刺激的な体験となり、有意義な時間を過ごさせていただきました。</p> <p>本事業にご尽力いただきました皆様及び受け入れをしてくださった伊予市のご関係者すべての皆様に感謝いたします。</p>

